

令和2年度 施設長会（8月） 会議資料
(川崎市社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会)

— 議 題 —

- 1 各プロジェクト委員会の進捗状況について …資料1

- 2 神奈川県社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会
 - (1) 課題別プロジェクト会議（災害・人材確保・介護報酬改定）について …資料2
 - (2) 第56回関東ブロック老人福祉施設研究総会・第19回かながわ高齢者福祉研究大会合同大会について …資料3

- 3 関東ブロック老人福祉施設連絡協議会
 - (1) 平成31年（令和元年）度決算に基づく特別養護老人ホーム収支状況調査及び新型コロナウイルス感染症による収支への影響調査の実施について …資料4
 - (2) 令和2年度関東ブロック老人福祉施設連絡協議会会費の納入について

- 4 情報交換会について …別添資料

- 5 その他
 - (1) 川崎市社会福祉協議会会員及び会費制度等検討委員会について …資料5
 - (2) ShareSmile かわさきについて …資料6
 - (3) 人材バンク・高齢センターより

各プロジェクト委員会の進捗状況について

1 災害プロジェクト委員会

(1) 委員会等実施状況

第1回 / 7月 2日(木) 14時30分～

※高齢者事業推進課・庶務課も出席

本年度の取組み

(1) 災害に関する研修会等の開催について

千葉県高齢協に台風15号での被災状況報告及び団体として被災状況に行った支援についてお話ししていただく研修会を下記のとおり企画

時期：4月下旬～5月上旬

テーマ：台風15号での被災状況及び団体として行った支援について

講師：一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会 理事 津川康二氏

(社会福祉法人翠燿会 常務理事)

⇒ **オンラインまたは動画配信の方向で講師に打診中**

※参加出来ない方もいるかもしれないので、その場合にはオフラインの会場も用意

(2) 応援職員の受入れマニュアルの作成 (P.2 参照)

⇒ **マニュアルの雛形を作成し、各施設へ配布する際には、施設長会等で実際に応援職員が来た際のデモンストレーションを実施するか、デモンストレーションの映像を流すか、マニュアルをどのように活用するかをわかりやすいように伝える。**

また、マニュアル作成にあたっては、被災地へ派遣されている職員や昨年の東日本台風で多くの職員・ボランティア等が駆けつけた特養みやうちの意見も聞く。

(3) 二次避難所（福祉避難所）の円滑な運営に向けた検討について

⇒ **昨年度のクロスハート幸・川崎での福祉施設初動訓練、二次避難所開設訓練を参考に各区単位あるいは各施設で取り組めるシナリオの作成**

(4) 施設間連携及び情報共有について

⇒ **老人福祉施設事業協会の既存システムを活用した情報共有を前提に、実際に被災した際の近隣施設（区単位）との連携について**

二次避難所（福祉避難所）応援職員向けマニュアル素案

1 施設の概要と現状

施設名、運営母体、理事長、施設長、定員数、入所者数、平均介護度、所在地住所、電話、FAX、職員構成

2 二次避難所（福祉避難所）の開設状況

開設年月日、避難者数、避難者の情報・状況（介護度等）

3 勤務時間・シフト

日勤帯・夜勤帯の各時間

4 業務を行うにあたって

- (1) 業務（見守り・生活支援）について … 1日の業務スケジュール、名札(目印)の着用等
- (2) 記録について … 記録の作成方法、作成場所等
- (3) 物品購入について … 避難所で必要な物品の購入方法等
- (4) 申し送りについて … 日勤帯・夜勤帯間での申し送りの時間、場所等
- (5) 施設内の連絡について … 内線電話の使用方法等
- (6) 避難者の服薬管理について … 服薬者の情報、薬の管理方法等
- (7) 避難者の必要な介護と留意事項について … 避難者の身体状況、支援方法等の情報
- (8) 避難者の夜間体調不良時の対応について … 連絡の流れ等
- (9) 避難者の金銭管理について … 必要により施設内金庫での保管等
- (10) 避難者のバイタル測定について … バイタル確認表への記入等
- (11) 避難者の外出について … 外出時の手続き（外出届出の活用等）、タクシー連絡先等

5 応援職員の生活インフラ等について

- (1) 下駄箱について
- (2) トイレについて
- (3) 入浴について … 利用時間、場所等
- (4) 食事について … 時間、場所等
- (5) 休憩・宿泊スペースについて … 場所、使用方法等
- (6) 洗濯について … 場所、使用方法等
- (7) 移動手段(外出)について … 公用車の使用、夜間外出時の手続き（外出届出の活用等）
- (8) 喫煙について
- (9) ゴミ出しについて

6 その他

- (1) 施設見取り図
- (2) 周辺地図

2 人材プロジェクト委員会

(1) 委員会等実施状況

第2回 / 7月15日(水) 14時～(オンラインとオフライン)

(2) 協議概要

各ワーキンググループの進捗状況について

○人材定着グループ

⇒ 新型コロナウイルスの影響もあったかと思うが、各施設で人材定着・育成のための研修会等を実施あるいは参加していたと思うので、各施設の現状について確認する。

各施設の現状や工夫点(少人数・短時間・オンライン開催等)について、情報提供等を行う。

○人材発掘グループ

⇒ ・新型コロナウイルスの影響により、小中学生(小中学校)・高校生(高等学校)への働き掛けが難しくなることが予想されているが、今こそ契機と考え、川崎市教育委員会や区社協等とも連携しながら、オンラインでの施設見学等のモデルケースを作成する。

あわせて、昨年度発行した「高齢者と関わる」ガイドブックへのオンライン対応の可否について項目を追加するため、各施設あてに確認を行い、学校へ情報提供を行う。

・ハローワークでの出張相談会等について、人材バンクからのアプローチでは難しいとのことだったので、人材プロジェクト委員会として、神奈川県社会福祉協議会(かながわ福祉人材センター)にアプローチする。

・バスツアーについて、開催が困難となっている就職フェアや福祉バスツアーに代わる試みとして、今年度は求職者向けの高齢者福祉の現場をPRする動画を作成する。

※7/22(水)に各施設あてに動画作成に係る画像(静止画データ)提供を人材バンクより依頼

○人材に関する情報収集、提供グループ

⇒ 人材確保について、新型コロナウイルスの影響もあるので、早急に行政やハローワーク等と情報交換を行いたい。

また、求職者に向けて、川崎市の高齢者施設の求人について、何か一体となったキャンペーンを行えないかと考えている。

次回：第3回実行委員会

9月16日(水) 14時～ オンライン

市内老人福祉施設 各位

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
施設部会 老人福祉施設協議会
会 長 磯野 利男
人材プロジェクト委員会
委員長 仁科 淳子
(公 印 省 略)

新型コロナウイルス影響下（以下、コロナ禍）における人材育成（研修）の取組みについて
のアンケート及び「“高齢者と関わる”ガイドブック」の更新について（依頼）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろから、川崎市社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会の運営及び諸事業の推進につきましても、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本協議会人材プロジェクト委員会では、コロナ禍であっても川崎市市内老人福祉施設の人材育成及び発掘のために様々な活動に取り組んでおります。

この度、各施設でのコロナ禍における人材育成（研修）の取組みについて情報収集・共有を目的にしたアンケート及びコロナ禍により施設見学や高齢者との対面での交流等が出来なくなり総合的な学習や福祉教育のプログラムの見直しに迫られている学校の状況（別紙参照）を鑑み、昨年度発行いたしました「“高齢者と関わる”ガイドブック」にオンライン対応の項目を追加し更新することいたしました。

つきましては、大変ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、添付いたしました人材育成（研修）の取組みについてのアンケート記入及びガイドブックに掲載されております貴施設データのご確認と更新についてご協力下さいますよう、ご依頼申し上げます。

- 1 添付資料 (1) コロナ禍における人材育成（研修）の取組みについて（アンケート）
(2) 「“高齢者と関わる”ガイドブック」施設情報シート ※自施設データのみ
(3) 新型コロナウイルスの影響による学校の状況について
- 2 提出方法 アンケート及び施設情報シートに必要事項を記入し、9月16日（水）までにメールにてご提出をお願いいたします。
※施設情報シートのオンライン対応項目以外を更新する場合には、赤字でご記入をお願いいたします。
※なお、新設施設につきましては、施設情報シートの新規作成にご協力をお願いいたします
- 3 その他 「“高齢者と関わる”ガイドブック」は下記HPに掲載させております。
<http://www.csw-kawasaki.or.jp/contents/hp0288/index00720000.html>

（問合せ・提出先）

福祉部 施設・団体事業推進課 担当／金子

電話：044-739-8717 FAX：044-739-8737

メール：shisetsu-dantai@csww-kawasaki.or.jp

コロナ禍における人材育成（研修）の取組みについて（アンケート）

春先の年度替りの大切な時期から、新型コロナウイルス感染予防の取組みに追われ、様々な行動制限が出される中、人が集まり、語り合い、交流する機会はほとんど奪われてしまっています。

人材育成に向けて、今年度も様々な研修企画がされていた施設も多いかと思いますが、外部研修の活用もままならない中、各研修への取組みの工夫について皆様からお声をお寄せいただきたいと思います。

施設の規模も職員体制も異なる中、共通の取組みは難しいですが、市内の施設で情報を共有して参考にさせていただき、各施設における人材育成に役立てたいと思います。ご多忙の折、お手数をおかけしますがご協力ください。 川崎市老人福祉設協議会 人材プロジェクト委員会

問1 施設内研修の実施について

- 例年通り実施している
- 研修方法を工夫、変更して実施している ⇒ 問2へ
- OJT研修のみで集合研修は中止している
- その他 []

問2 実施方法の工夫について（複数回答可）

- フロアごと、ユニットごと、部署ごとなど規模を縮小して、小単位で研修を実施している
- リモート等を活用して研修を実施している
- 会議・委員会の場等で資料配布をしてミニ学習をしている
- その他 []

問3 コロナ禍における外部研修の実施方法についてご意見をお寄せください。

[]

問4 人材定着に向け、人材育成には力を入れていらっしゃると思いますが、研修全般についてご苦労や課題等、ご意見をお寄せください。

[]

◎ご協力ありがとうございました。この用紙のまま下記へFAX及びメールで回答してください。

（お問い合わせをさせていただくことがあるかもしれません。施設名をご記入の上、回答してください）

（施設名： ）

報告先：川崎市社会福祉協議会 福祉部 施設団体事業推進課 行

FAX 044 - 739 - 8737

Mail shisetsu-dantai@csw-kawasaki.or.jp

介護老人福祉施設 大師の里

郵便番号：〒210-0824

住所：川崎市川崎区日ノ出2-7-1

電話番号：266-1191 FAX：266-1198

メール：daishinosato@majima-fukushikai.jp

施設への連絡手段： 電話 FAX メール その他

○・・・オンライン環境があり、対応できる
 △・・・オンライン環境はあるが、内容については要検討
 ×・・・オンライン環境がない

施設のPR

特別養護老人ホーム大師の里は、平成10年4月1日に開設しました。「やさしさに富む介護」「安心して暮らせる施設」この基本理念をもとに「介護老人福祉施設」「短期入所生活介護」「通所介護」「居宅介護支援事業所」「地域包括支援センター」の5つの事業を運営しています。近隣には「だいしの里保育園」があり、高齢者と子供たちとの交流をも盛んに行っております。特別養護老人ホームの2階フロアは吹き抜け天井になっており、広々と明るく開放感溢れる空間で体操、レクリエーション、音楽療法や各種行事イベントなどを行っています。高齢者福祉について、多くの方に知って頂くために、施設見学、職業体験、福祉実習、ボランティア等の受け入れを積極的に行っておりますので、ご興味のある方はご相談ください。

●福祉学習の依頼内容(受入可否/○→受入可、△→内容によっては受入可、×→受入不可)

項目	受入可否	依頼時期	対応可能時期・曜日	対応可能な時間帯(1回の受入時間)	対象	内容	オンライン対応
施設見学	○	2週間前 応相談	【時期】 応相談 【曜日】 応相談	8時30分～ 18時30分 応相談 (2時間以内)	小学校低学年～高校生		
体験受入	○	2ヶ月前 応相談	【時期】 応相談 【曜日】 応相談	8時30分～ 18時30分 応相談 (8時間以内)	小学校低学年～高校生	・ボランティア体験 ・職業体験 ・福祉実習 ・車いす体験 ・福祉車両等利用体験	
講師派遣	○	2ヶ月前 応相談	【時期】 応相談 【曜日】 応相談	8時30分～ 18時30分 応相談 (8時間以内)	小学校低学年～高校生	・福祉について ・高齢者施設の役割 ・高齢者の生活について ・認知症について ・車いすの使い方	
交流会	○	2ヶ月前 応相談	【時期】 応相談 【曜日】 応相談	8時30分～ 18時30分 応相談 (2時間以内)	小学校低学年～高校生	・施設行事への参加 ・音楽など学校で用意したものの発表	
インターンシップ	○	2ヶ月前 応相談	【時期】 応相談 【曜日】 応相談	8時30分～ 18時31分 応相談 (8時間以内)	高校生～	・福祉の仕事内容について理解を深め、見学・体験を通じて、福祉の仕事の魅力を伝えていきます。	

その他特記事項 福祉の魅力について伝えていきたいと思っております。学生だけでなく、担当の先生への説明も可能なのでお気軽にご相談ください。

新型コロナウイルスの影響による学校の状況について

○川崎市教育委員会より

- 「GIGA（Global and Innovation Gateway for All）スクール構想」について
https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_00001.htm
文部科学省より以前から出されていた標記構想が前倒しで行われることになり、
小学校 1 年生～中学校 3 年生を対象に 11 月から一人 1 台端末（PC やタブレット）
を配布予定

※既に学校によっては緊急事態宣言下で WiFi 環境や端末を揃えている

- 学校が再開された 6 月～翌 3 月で通常の 1 学年分のカリキュラムを消化するため、
年間のトータル授業時間数は 2 割減目安で行う。
しかし、総合学習の単元がなくなるわけではない。（70 時間→60 時間に減る予定）
ただ、高齢者施設等を見学していた場合などは、今年度は自粛や見学等に限らない
代替案を考えるようになる。
- ⇒ これまでは昨年度と同じ内容を踏襲している学校や先生が多くいたが、今年度は
それが出来ない。つまり、何か新しいものを提案してくださるならば、多くの学校
でそれが採用される可能性があり、今だからこそ小中学校にアプローチするチャン
スなのではないかと考える。
- こども達も“新型コロナウイルス”については興味を持っており、そこから皆さんが
作成した“高齢者と関わる”に繋げていただき、なぜ高齢者は重症化してしまうのか、
コロナ前後で高齢者にどのような生活の変化があったのかなど、一つのテーマにして
もらっても面白いかもしれない。
- 高齢者擬似体験や車いす体験を選択する学校もなくはないと思うが、
大人数で、もちろんその都度消毒はすると思うが、あまりオススメではない。
こども達には授業前後でうがい、手洗いをするよう促している。
学年やクラス単位で、大きい教室や体育館に 3 密を避けて集まることは可能である。
また、学校として外部講師を受け入れないということはしていない。
- 学校の先生同士も ZOOM 等でオンライン会議や打合せをやり始めているので、
施設等との打合せもオンラインで出来るようになるのではないかと。
- 動画やオンラインでの施設見学や交流は今回の新型コロナウイルス限定の話ではない
と思っている。これまで施設見学は大人数で一度に行くことは難しく、感染症の時期
は避けていたが、オンラインでの施設見学がもし可能になれば、人数や時期の課題は
クリアできるかもしれない。
しかし、実際に“高齢者の方とふれあう”ということは手をつないでわかること、
対面でお話してわかること、そうじゃなければわからないことが多分にある。
これからの教育現場では、そのようなオンラインとオフラインを合わせたものが
求められる。

神奈川県社会福祉協議会 施設部会 老人福祉施設協議会
各課題別プロジェクト会議の進捗状況報告について

1 災害対応プロジェクト会議

(1) メンバー

牧田施設長（片平長寿の里）、平本施設長（すえなが）、松田施設長（風光）

(2) 会議等

日 時： 月 日（ ） 時～

会 場：

内 容：

2 人材確保対応プロジェクト会議

(1) メンバー

依田施設長（金井原苑）、仁科施設長（桜寿園） ※磯野会長担当プロジェクト

(2) 会議等

日 時： 8月21日（金）10時～

会 場：神奈川県社会福祉会館

内 容：今年度の取組みについて、他都市の状況について 他

3 介護報酬改定対応プロジェクト会議

(1) メンバー

清水施設長（夢見ヶ崎）、白井施設長（富士見プラザ）

(2) 会議等

日 時： 月 日（ ） 時～

会 場：

内 容：

※昨年度ご協力いただいた調査結果と次期介護報酬改定を見据えた研修会を行います。

テーマ：「神奈川県特養実態と介護報酬改定の動向－介護報酬改定対応プロジェクト会議の報告」

日 時： 9月 7日（月）午後1時30分～

会 場：ホテル横浜キャメロットジャパン5階 ジュビリーI

伺さないとい
び」などと疑
措置解除後
の免除を訴え

家族支援強化の方針を明らかにした関係者会議

従来型特養、43%が赤字
現場にあった職員配置に

神奈川県内で赤字の特別養護老人ホームはニット型個室6.5%、32%、従来型に限ると43%に上ることが、県社会福祉協議会老人福祉施設協議会（会長＝鈴木啓正・社会福祉法人たちばな会理事長）の調査で分かった。結果を踏まえ報告書では、現状を改善し、質の高いサービスを継続していくため、現場の実態を考慮した職員配置基準と介護報酬にすべく提言した。

施設の経営状況をみると、赤字の割合はユニット型個室18%、混合型37%。収支差額率は従来型で約2万円、ユニット型で約1万円多かった。

これらの結果から提言では、「職員の負担を考えると最低でも2・5人対1人が必要で、0・5人分は法人が負担している状況。実態に合った職員配置基準の検討と、それに合わせた介護報酬改定が必要だ」と訴えた。

加算については、栄養や口腔ケアに関する加算を算定している施設は、利用率も収支差額率もおおむね高かった。一方、排せつ支援加算や褥瘡・マネジメント加算は加算要件のハードルが高いため算定しない傾向が見られることから、特養の機能強化を図るため、算定率の低い加算の要件は見直すべだと求めた。

特養の空床理由として、特に従来型や混合型では「施設の体制や職員配置が理由で受け入れられない」が一定数を占めた。また、低所得者のニーズは従来型が多い傾向にあるが、実際の施設整備はユニット型が推進されている。提言はこのミスマッチを指摘し、「本当に特養を必要とする『真の待機者』の実態を踏まえた施設整備が必要だ」とした。

調査リーダーを務めた今井徹・社会福祉法人東の会理事長は「赤字施設の割合は3年前の同様の調査から微増し、経営努力を重ねているが、状況は改善していないことが明確になった。現場と報酬の仕組みにズレがある」と訴えた。

報告書は、県内の政令3市と県域の4団体が行った2018年度決算の調査から76施設の回答を分析した。協議会は、厚生労働省や県などに要望書を提出する準備を進めている。（榎戸新）

神奈川県社協

漫報 友衛 芝



熱中症厳戒

「アツいわーッ
アツいわーッ!!」
「おや、どうかい？」

上の食事を提供する福祉施設の調理について、安全性を確保する。通知は、1回20食以上の食事を提供する福祉施設の調理について、安全性を確保する。通知は、1回20食以上の食事を提供する福祉施設の調理について、安全性を確保する。

調理の衛生管理 国際基準を要請

厚労省

厚生労働省は13日、6月1日に施行された改正食品衛生法について、管内の福祉施設に周知するよう都道府県などに通知した。食事提供に際し、HACCP（ハサップ）に沿った衛生管理をするよう求めている。

HACCPは欧米諸国で義務化されている国際的な衛生管理基準。原材料の入荷から最終製品までの工程ごとに微生物による汚染などの危害を予測し、監視・記録することで安全性を確保する。

厚生年金の収支 7兆9591億円赤字

厚労省

厚生労働省は7日、年金特別会計の2019年度収支決算を発表した。時価ベースの収支は、厚生年金が7兆9591億円、国民年金が6385億円の赤字だった。厚生年金の赤字は4年ぶり、国民年金の赤字は2年連続となった。

赤字の要因は、新型

「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理のための手引書」に沿った対応が必要になることを紹介した。

また、食品衛生責任者について、調理師・栄養士などのほか、都道府県知事などが認める講習会の修了者も可能とする判断を示し、1年間の経過措置期間に配置するよう求めた。（井口拓治）

コロナウイルス感染拡大の影響などで、年金積立金管理運用行政法人の運用損失が膨らんだことにある。

19年度末の積立金残高は157兆9128億円（厚生年金149兆3896億円、国民年金8兆5232億円）で、4年ぶりに減った。（井口拓治）

社協人事

◆全国社会福祉協議会 常務理事 金井正人



フリースペースに活用して運動に挑戦する参加者

首長祭

人材確保対応プロジェクト会議（一部抜粋）

（県域）

- ・ICT化に成功している施設があれば教えて欲しい
- ・コロナ禍で人が動いていることは実感しているが、人材確保には繋がっていない
- ・介護職の応募はきていないが、事務職で募集を出したところ多数応募がきた

（横浜）

- ・これまで新卒採用しかしてこなかったが、コロナ禍の状況で中途採用にまで枠を拡げた
- ・昨年度も人材に関するアンケートを行い（実施時期はコロナ前）、職員配置等については以下のとおりである。

職員配置	ユニット型	1.95 : 1	従来型	2.34 : 1
退職者	ユニット型	4名	従来型	2名
入職者	ユニット型	7名	従来型	3名
- ・前回の会議でもお伝えしたが、横浜市は数字上は不足していないので、不足感に対してどう対応していくかを考えている。（約7割が不足を感じている。）
このようなアンケートに記載している各施設で取り組んでいることを自施設で取り組んでいなければ、取り組めることを一つ一つ取り組むことが大切でないかと思う
- ・ICT化に取り組んでいる施設での研修や見学を行っている
- ・コロナ禍で外国人の方が入国出来ず、来年度になってしまうというお話を聞いている
- ・人材定着の1つとして、昼食無料の取組みをしている

（相模原）

- ・紹介、派遣会社からの連絡が多くきている
- ・以前よりも求人に関する申込みや問合せがくるようになったが、今年は新卒採用に関しては例年と異なる動きがあるのかなと感じている
- ・講座や研修、採用についてもオンラインで行ってしている

（川崎）

- ・仕事を探している人は多くいると思うのだが、あまりこの介護分野の就職には繋がっていないと感じている
- ・施設には派遣会社から毎日連絡がきている
（お一人の方がいくつもの派遣会社に登録していることが見受けられる）
- ・コロナ禍での人材確保に向けて動いているが、HWやだいJOBセンター、区社協や生活保護の実態を把握した上でのアプローチが必要だと考える

人材確保対応プロジェクト会議で取り組むこと

- 4ブロックの情報共有、情報発信
- 魅力発信に向けた広報媒体の有効活用
- 人材センター・人材バンクとの連携事業

2 神社協福第 4 0 1 号
令和 2 年 8 月 6 日

関係各位

社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会
老人福祉施設協議会 会長 鈴木 啓正
第 5 6 回関東ブロック老人福祉施設研究総会・
第 1 9 回かながわ高齢者福祉研究大会合同大会
合同大会実行委員長 加藤 馨
かながわ高齢大会実行委員長 藤田 茂樹

第 56 回関東ブロック老人福祉施設研究総会・第 19 回かながわ高齢者福祉研究大会
合同大会の令和 3 年度開催決定について

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、標記合同大会につきましては、今年度開催を中止し、令和 3 年度の開催について関東ブロック老人福祉施設連絡協議会へ要望しておりましたが、この度各都県政令市代表者の承認が得られ、令和 3 年 6 月 30 日・7 月 1 日パシフィコ横浜での開催が決定しましたので、ご報告いたします。

関係者の皆様におかれましては、次回大会の開催に向けて引き続きご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

事務担当は、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会
福祉サービス推進部 社会福祉施設・団体担当 加藤
TEL045-311-1424 FAX045-320-4077
E-mail sisetu@knsyk.jp

2川社福施第118号の2
令和2年 8月25日

特別養護老人ホーム施設長 各位

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
施設部会 老人福祉施設協議会
会 長 磯 野 利 男
川崎市老人福祉施設事業協会
会 長 成 田 哲 夫

平成31年（令和元年）度決算に基づく特別養護老人ホーム収支状況調査及び 新型コロナウイルス感染症による収支への影響調査の実施について（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、川崎市社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会及び川崎市老人福祉施設事業協会では、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市をはじめ各都県市の協議会で構成する関東ブロック老人福祉施設連絡協議会との合同により、本調査を実施することになりました。

次期介護報酬改定を見据え、また新型コロナウイルス感染症により特別養護老人ホームが厳しい経営状況であることをあきらかにすることで、国等への要望活動への根拠資料として活用いたします。

つきましては、大変ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、別添調査票へのご回答について、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 調査対象

市内特別養護老人ホーム

※平成31年（令和元年）度実績調査のため、平成31年4月1日以前に開設の施設が対象です。

2 調査の目的

- (1) 各都県市の特養平均収支を把握し、厳しい経営状況を示すため。
- (2) 人材不足を受け、派遣会社の利用が増えていることから、派遣職員に関する費用等の実態を調べ、特養における負担増の状況を示すため。
- (3) 新型コロナウイルス感染症による特別養護老人ホームの収支影響を明らかにするため。
- (4) 上記の調査結果に基づき、国等への要望を行うため。

3 回答方法及び回答期限

調査票（Excel・A4 1枚）にご回答の上、shisetsu-dantai@cs-w-kawasaki.or.jp まで、9月9日（水）までにお送り下さい。

4 集計および分析について

- ・各施設のデータをもとに、サービス活動収益対経常増減差額比率（収支差額率）を計算の上、(1)関東ブロック全体、(2)首都圏、(3)都県市別、(4)級地別の項目について公表の予定です。
- また、派遣職員については、派遣された期間をもとに、平均費用額等を計算して公表の予定です。
- ・本調査の集計作業は、川崎市社会福祉協議会施設部会老人福祉施設協議会事務局で実施します。
- ・施設ごとの回答結果を外部に知らせることはございません。

5 お問い合わせ

社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会福祉部 施設・団体事業推進課（担当：金子）

〒211-0053 川崎市中原区上小田中6-22-5 川崎市総合福祉センター6階

電話：044-739-8717 / FAX：044-739-8737 / メール：shisetsu-dantai@cs-w-kawasaki.or.jp

**令和元年(平成31年)度決算に基づく特別養護老人ホーム収支状況調査
及び
新型コロナウイルス感染症による収支への影響調査**

1. 令和元年(平成31年)度決算に基づく特別養護老人ホームの収支状況について

- ◎ 貴施設におけ令和元年(平成31年)度決算に基づき、**本枠内**をご記入ください。
- ◎ 令和元年(平成31年)度実績調査のため、**平成31年4月1日以前に開設の施設が対象**です。
- ◎ **ショートステイ、地域密着型等もあわせて合算**を入力してください。
- ◎ 法人内で複数の特養を運営する場合、お手数ですが1施設ごとに調査票をコピーの上ご提出ください。

【施設基本情報】

設立年月	* 設立年月をご記入ください。	
施設名	* 施設名をご記入ください。	
担当者名	* ご担当者名をご記入ください。	
連絡先	* 電話番号をご記入ください。	
	* メールアドレスをご記入ください。	
施設が所在する区市町村名	* 施設が所在する区市町村名のみをご記入下さい。県名の記入は不要です。	
■ 記入不要 → → → → → 級地	区市町村名を入力すると 自動で表示 されます。	ここに記入しないでください
定員	* ショートステイ、地域密着型特養等も含めた特養の全定員をご記入ください。	
種別	* 選択肢(従来型・混合型・ユニット型・地域密着型)からお選びください。	

【決算書項目】

- ◎ ご記入にあたっては、**事業活動明細書をご参照**のうえご記入ください。
- ◎ 「サービス活動増減差額」とのお間違いが大きくなっておりますので、ご注意ください。 ※別添参考資料もあわせてご確認ください。

経常増減差額(A)	* 事業活動明細書の「経常増減差額」を、1円単位まで、半角文字でご記入ください。	
サービス活動収益計(B)	* 事業活動明細書の「サービス活動収益計」を、1円単位まで、半角文字でご記入ください。	

※「サービス活動増減差額」とのお間違いが多くなっておりますので、ご注意ください。
添付の参考資料もあわせてご確認ください。

【派遣職員について】

(一般的な派遣契約だけでなく、紹介予定派遣や有料職業紹介等についても合算してお答えください)

派遣職員の人数	期間 職種	介護職員	看護職員	その他職員
	* 令和元年(平成31年)度に派遣された職員の人数について期間別にご記入ください。	実際の派遣期間が、1か月(31日間)以下		
実際の派遣期間が、1か月を超え6ヶ月以下				
実際の派遣期間が、6か月を超えるもの				
派遣にかかった費用	* 上記派遣職員にかかった費用(紹介料並びに派遣料等)の合計をご記入ください。			

**令和元年(平成31年)度決算に基づく特別養護老人ホーム収支状況調査
及び
新型コロナウイルス感染症による収支への影響調査**

1. 令和元年(平成31年)度決算に基づく特別養護老人ホームの収支状況について

- ◎貴施設におけ令和元年(平成31年)度決算に基づき、**本枠内**をご記入ください。
- ◎令和元年(平成31年)度実績調査のため、**平成31年4月1日以前に開設の施設が対象**です。
- ◎**ショートステイ、地域密着型等もあわせて合算**を入力してください。
- ◎法人内で複数の特養を運営する場合、お手数ですが1施設ごとに調査票をコピーの上ご提出ください。

【施設基本情報】

設立年月	* 設立年月をご記入ください。	平成〇〇年〇月
施設名	* 施設名をご記入ください。	特別養護老人ホーム〇〇
担当者名	* ご担当者名をご記入ください。	〇〇 〇〇
連絡先	* 電話番号をご記入ください。	〇〇〇-△△△-××××
	* メールアドレスをご記入ください。	〇〇〇〇@△△△△.x.x
施設が所在する区市町村名	* 施設が所在する区市町村名のみをご記入下さい。県名の記入は不要です。	新宿区
■記入不要→→→→→ 級地	区市町村名を入力すると 自動で表示 されます。	1級地
定員	* ショートステイ、地域密着型特養等も含めた特養の全定員をご記入ください。	50 人
種別	* 選択肢(従来型・混合型・ユニット型・地域密着型)からお選びください。	従来型

【決算書項目】

- ◎ご記入にあたっては、**事業活動明細書をご参照**のうえご記入ください。
- ◎「サービス活動増減差額」とのお間違いが大きくなっておりますので、ご注意ください。 ※別添参考資料もあわせてご確認ください。

『【参考資料】事業活動明細書見本』をご参照のうえ、お間違いの無いように入力ください。
こちらには2019年度の数字を

経常増減差額(A)	* 事業活動明細書の「経常増減差額」を、1円単位まで、半角文字でご記入ください。	1,234,567 円
サービス活動収益計(B)	* 事業活動明細書の「サービス活動収益計」を、1円単位まで、半角文字でご記入ください。	12,345,678 円

※「サービス活動増減差額」とのお間違いが多くなっておりますので、ご注意ください。
添付の参考資料もあわせてご確認ください。

【派遣職員について】

(一般的な派遣契約だけでなく、紹介予定派遣や有料職業紹介等についても合算してお答えください)

派遣職員の人数	期間 職種	介護職員	看護職員	その他職員
	*令和元年(平成31年)度に派遣された職員の人数について期間別にご記入ください。	実際の派遣期間が、1か月(31日間)以下	7 人	8 人
実際の派遣期間が、1か月を超え6ヶ月以下		4 人	5 人	6 人
実際の派遣期間が、6か月を超えるもの		1 人	2 人	3 人
派遣にかかった費用	*上記派遣職員にかかった費用(紹介料並びに派遣料等)の合計をご記入ください。			5,000,000 円

特別養護老人ホーム▲▲園拠点区分 事業活動明細書
(自)平成 年 月 日 (至)平成 年 月 日

勘定科目	サービス区分				合計	内部取引消去	拠点区分合計
	介護老人福祉施設	通所	認知通所	短期入所			
サービス活動増減の部	介護保険事業収益						
	施設介護料収益						
	介護報酬収益						
	⋮						
	⋮						
	居住費収益(公費)						
	居住費収益(一般)						
	その他の事業収益						
	補助金事業収益(一般)						
	経常経費寄付金収益						
	その他の収益						
	サービス活動収益計(1)						
	費用	人件費					
職員給料							
事業費							
⋮							
⋮							
徴収不能引当金繰入							
サービス活動費用計(2)							
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)							
サービス活動外増減の部	借入金利息補助金収益						
	受取利息配当金収益						
	雑収益						
	サービス活動外収益計(4)						
	支払利息						
	有価証券評価損						
	その他のサービス活動外費用						
利用者等外給食費							
サービス活動外費用計(5)							
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)							
経常増減差額(7)=(3)+(6)							

◇1. 令和元年(平成31年)度決算に基づく特養の収支状況についての設問【決算項目】の『サービス活動収益(B)』にはこの部分の金額をご回答ください。
※こちらの設問については特養とショートを合算してご回答ください。

◇「2. 新型コロナウイルス感染症による収支への影響について」の設問【令和元年(平成31年4~6月の収支)】、【令和2年4~6月の収支】の『サービス活動収益(D)』にはこの部分の金額をご回答ください。
※こちらの設問についてはサービス区分ごとの金額をご回答ください。

※設問により年度が異なりますのでご注意ください。

この部分の金額とお間違いないようご注意ください。

◇1. 令和元年(平成31年)度決算に基づく特養の収支状況についての設問【決算項目】の『経常増減差額(A)』にはこの部分の金額をご回答ください。
※こちらの設問については特養とショートを合算してご回答ください。

◇「2. 新型コロナウイルス感染症による収支への影響について」の設問【令和元年(平成31年4~6月の収支)】、【令和2年4~6月の収支】の『経常増減差額(C)』にはこの部分の金額をご回答ください。
※こちらの設問についてはサービス区分ごとの金額をご回答ください。

※設問により年度が異なりますのでご注意ください。

2 川社企第 4 8 号
令和 2 年 8 月 1 9 日

施設部会 老人福祉施設協議会
会長 様

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
会 長 佐 藤 忠 次
(公 印 省 略)

川崎市社会福祉協議会会員及び会費制度等検討委員会委員の推薦について（依頼）

本会では、令和 2 年 4 月の市社協・区社協法人合併に伴い、会員及び会費制度等の見直しのため検討委員会を設置し、検討を行うことといたしました。

つきましては、標記検討委員会に第 6 種会員である貴協議会より委員を 1 名御推薦頂きたくお願い申し上げます。

なお、開催にあたりましては別途通知にて御案内致しますが、以下のとおり予定しておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

○推薦書 別紙様式に御記入のうえ、9 月 1 8 日（金）までに御返送下さいますようお願い申し上げます。

○添付資料 (福)川崎市社会福祉協議会会員及び会費制度等検討委員会設置要綱

○第 1 回委員会 日時：令和 2 年 9 月 2 8 日（月）1 4 時～
会場：川崎市総合福祉センター 7 階 大会議室

問い合わせ

社会福祉法人川崎市社会福祉協議会
総務部企画課 雨宮・小林

☎ 0 4 4 - 7 3 9 - 8 7 1 1



Share Smile かわさきについて（説明資料）

Share Smile かわさき

川崎市社会福祉協議会では、地域の皆さまや関係機関・団体から寄せられた新型コロナウイルス感染症の影響による困りごとや支援をしたいという声をつなぐため、「Share Smile かわさき 心のキョリは離れない～今できること～」を掲げ、以下の内容に取り組みます。

また、「Share Smile かわさき」を多くの方に広め、協力を得るため、オリジナルステッカーの作成や缶バッジ購入による寄付、特設サイトを設けます。

取組み① とどけよう！かわさきマスク

家庭にある使う予定のないマスクを募集し、いただいたマスクは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により今必要としている福祉施設等へお渡しします。

⇒ 回収状況 24,002 枚

配布状況 第1弾 82 施設（4,600 枚）へ配布済み

第2弾 31 施設（5,901 枚）へ配布済み

第3弾 今後、各施設あて案内予定

取組み② 食糧支援かわさき（SOS かわさき事業）

市内の社会福祉法人と連携し、社会福祉施設や企業、地域の方から食糧の寄付を募り、相談機関を通じて、新型コロナウイルスの影響により収入減少や失業等により、生活に困っている方々へお渡しします。

⇒ 提供品：276 品（お米、缶詰、乾麺、レトルト食品、ベビーフード、飲料 等）

拠点施設：川崎－南部身体障害者福祉会館、障害者福祉施設たじま※

幸－障害福祉施設ひらま（中原区も兼ねる）、幸区社会福祉協議会

中原－障害福祉施設ひらま（幸区も兼ねる）、川崎市社協

高津－特別養護老人ホームすえなが

宮前－川崎愛児園

多摩－龍巖寺保育園、特別養護老人ホーム菅の里

麻生－特別養護老人ホーム金井原苑、すぎのご保育園

※今後の運用状況によって、変更の可能性あり

支援実績：市社協、区社協、国際交流協会（国際交流センター）、だいJOBセンター、母子寡婦福祉協議会等

※地域包括支援センターや障害者相談支援センターからも利用方法について問合せあり

※児童相談所からは、今回の食かわに該当しそうな子ども達がコロナ禍の状況で子ども夢パークに多く来ており、周知して欲しいとの連絡あり

取組み③ オリジナルステッカー

マスクや食糧の物品寄付等に協力いただいた方々に、Share Smile かわさきオリジナルステッカーを配布（データ提供）し、社会貢献活動のPR等に活用いただきます。

取組み④ オリジナル缶バッジ

新型コロナウイルスに対する川崎市社協の取組み(Share Smile かわさき)に賛同し、資金面で協力していただくことを目的に、オリジナル缶バッジ購入による寄付(1個100円以上)を行います。

※その他、必要な取組みを行う。



とどけよう！ かわさきマスク



ご家庭にある使う予定のないマスクを募集しています。
いただいたマスクは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により
今必要としている福祉施設等へ皆様に代わってお渡し致します。
ご無理のない範囲でご協力をお願い致します。



協力いただいた
個人・団体の皆さま

オリジナルステッカーを配布します。
社会貢献活動のPR等にご活用ください。

「# Share Smile かわさき」には、本取組を通じ、支援の輪と笑顔が広がってほしいという願いが込められています

次のものを集めています

- 不織布マスク
- 布マスク(手作りマスク含む)

※未使用・未開封(包装されたもの)に限ります。
※手作りマスクの場合、透明な袋に個包装してください。

受付窓口「マスク回収ポスト」を設置しています

募集期間
令和2年
8月まで



川崎市社会福祉協議会
川崎区社会福祉協議会
幸区社会福祉協議会
中原区社会福祉協議会
高津区社会福祉協議会
宮前区社会福祉協議会
多摩区社会福祉協議会
麻生区社会福祉協議会

中原区上小田中 6-22-5 川崎市総合福祉センター6階
川崎区富士見 1-6-3 読売川崎富士見ビルB-1棟6階
幸区戸手本町 1-11-5 さいわい健康福祉プラザ
中原区今井上町 1-34 和田ビル1階
高津区溝口 1-6-10 てくのかわさき3階
宮前区宮崎 2-6-10 宮崎台ガーデンオフィス4階
多摩区登戸 1891 第3井出ビル3階
麻生区万福寺 1-2-2 新百合21ビル1階



問合せ

とどけよう かわさき マスク (とどけマス)



社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター

☎ 044-739-8718 (8:30~17:00 月~金) ✉ v-center@cs-w-kawasaki.or.jp



地域生活支援 SOS かわさき事業

食糧支援 **かわ** さき (食かわ)

「地域生活支援 SOS かわさき事業」において、新型コロナウイルス感染症の影響によって生活困窮に陥った方に対し、生活において特に重要となる食事面の支援を目的とした「食糧支援かわさき (食かわ)」を関係機関、企業、住民等の協力を得ながら実施します。

1 市内にあるニーズ

対象	内容	備考
区社協	▶ 「生活福祉資金特例貸付」の貸付までに、生活にお困りの方に対する支援が必要	区社協地域課職員へのアンケート
関係機関	▶ 子どものいる困窮家庭世帯を見守りするための訪問するツールとして食支援の仕組みがあるとありがたい。	相談機関からの聞き取り
法人(施設) 社会福祉	▶ 生活困窮に陥った方に手を差し伸べたいので、具体的な支援策があれば是非提示してほしい。 ▶ 「地域生活支援 SOS かわさき事業」で、生活困窮者への支援をやったらいいのではないかな。	施設部会会員対象コロナ対応アンケート調査

2 取組内容

- (1) 事業参加法人・施設において、食糧保管拠点（フードパントリー）を設置する。
- (2) 関係機関、企業、住民等の協力を得ながら食糧を確保し、相談者の直接窓口となる区社協をはじめとする相談機関等を通じ、生活困窮者等食糧を必要とする方に対しお渡しする。

※取組詳細は裏面参照

3 取組期間

7月～10月末

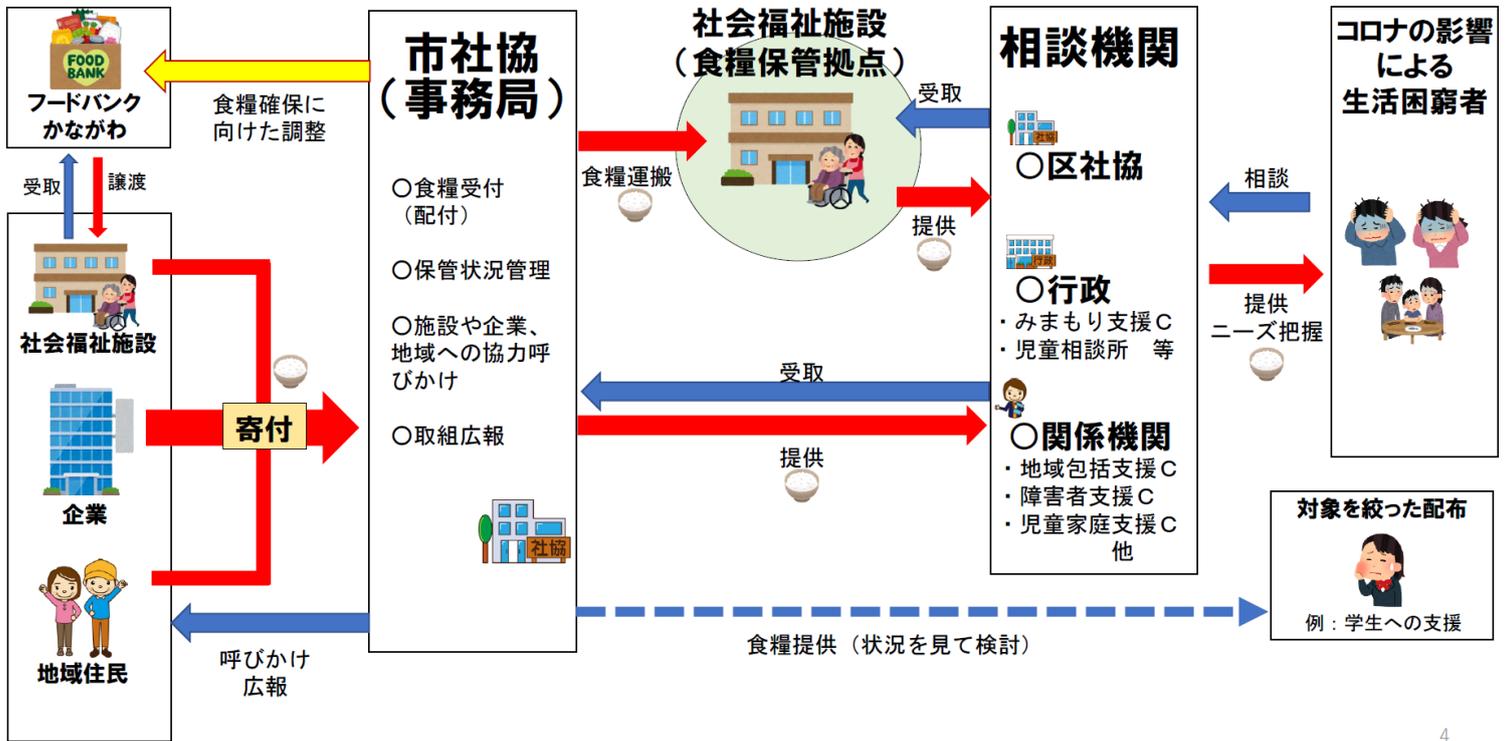
4 実施主体

川崎市社会福祉協議会 地域生活支援 SOS かわさき事業実施法人

5 取組事務局

川崎市社会福祉協議会 福祉部 地域推進課

食糧の流れ



【取組詳細】

- (1) 食糧保管拠点（フードパントリー）設置場所
事業参加法人・施設
- (2) 食糧確保の手段
 - ① 社協会員（社会福祉法人、施設、団体等）等、関係者に食糧寄付の呼びかけ
 - ② 企業への寄付の呼びかけ
 - ③ 市民への呼びかけ
 - ④ フードバンクかながわとの連携
- (3) 受け入れる食糧
常温保存でき未開封のもの（※原則、消費期限2カ月以上あるもの）
例：缶詰、インスタント食品、レトルト食品、乾麺、乾物、精米済みのお米 等
- (4) 支援対象
相談機関等が関わっている、新型コロナウイルス感染症の影響によって食糧支援を必要とする方
- (5) 提供方法
相談機関が食糧保管拠点から必要量を受け取り、対象者に提供
- (6) 相談機関への周知
 - ① 地域包括ケア推進室社協担当課を通じ、各区みまもり支援センター、児童相談所など、相談業務に関わる部署に周知
 - ② 市社協各課、事業参加法人・施設において関わりのある相談機関に周知

地域生活支援SOSかわさき事業

食糧支援 かわさき

ご寄附いただいた食糧を、相談機関を通じ必要とする方にお渡しをしています。対象は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各相談機関で食糧支援が必要と判断される方です。
食糧は、市内社会福祉施設に設置する拠点に保管しています。
お近くの受け取り施設に取りに行ってください、窓口対応や見守りのツールなど、支援にご活用ください。



「# Share Smile かわさき」には、本取組を通じ、支援の輪と笑顔が広がってほしいという願いが込められています

食糧受取・活用の流れ

- 1 事務局に食糧希望の連絡をする**
(受け取り施設の案内をします)
- 2 指定した拠点に食糧を受け取りに行く**
(必要数を受け取ってください)
- 3 フォームより、受け取った品目及び数量等を入力し、事務局に報告**
報告フォーム <https://forms.gle/DXyZpVPonHQc2dvE6>
- 4 相談機関より支援対象者に食糧を渡す**

※受け取りは、相談機関の職員の方でおこなってください。
社会福祉施設に不特定多数の方が出入りすることができないため、ご理解いただきますようお願いいたします。

取組期間

令和2年

10月末まで

問合せ

食糧支援かわさき（食かわ）



社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 地域生活支援SOSかわさき事業事務局

☎ 044-739-8716 (8:30~17:00 月~金) ✉ chiikisuishinka@csw-kawasaki.or.jp

地域生活支援SOSかわさき事業

食糧支援かわさき

食糧寄付のご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入減少など生活の変化による困りごとや、見守りを必要とする世帯が増えています。社会福祉施設や企業、地域の方から食糧の寄付を募り、相談機関を通じて困っている方にお渡しします。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



協力いただいた
個人・団体の皆さま

オリジナルステッカーを配布します。
社会貢献活動のPR等にご活用ください。

「#Share Smile かわさき」には、本取組を通じ、支援の輪と笑顔が広がってほしいという願いが込められています

ご寄付いただきたい食糧

※原則、消費期限が2カ月以上あるもの

常温保存でき、未開封のもの

例：缶詰、インスタント食品、レトルト食品、乾麺、乾物、精米済みのお米 等

寄付受付期間
7月1日～
10月31日

食糧支援かわさきの流れ



食糧受付場所・問合せ

食糧支援かわさき（食かわ）



社会福祉法人川崎市社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター

☎ 044-739-8718 (8:30~17:00 月~金) ✉ v-center@cs-w-kawasaki.or.jp

FAX 044-739-8737

送付先：川崎市社会福祉協議会 福祉部 施設・団体事業推進課 担当/金子 宛

「食糧支援かわさき」に関する取組みへのアンケート

施設名 (担当:)

- 1 食糧支援実施にあたり、協力可能な内容があれば、チェック欄に○をご記入ください。
下記取組内容以外に食糧支援実施にあたり取組みが可能なものがございましたら、空欄にご記入ください。

	取組内容	チェック欄
1	食糧の寄付	
2	フードバンクかながわや企業などへの食糧受取、運搬	
3	食糧保管場所の提供 (空きスペースなどの提供)	
4	地域住民や関わっている関係機関に対し、本取組みの周知や寄付呼びかけ	
5	その他(ご記入ください。)	

- 2 その他、新型コロナウイルス感染症の影響による地域課題に対して何か取組んでいるものがあれば、ご記入ください。

取組内容

(問合せ先)

福祉部 施設・団体事業推進課 担当/金子

電話：044-739-8717 FAX 044-739-8737



川崎市社協 福祉部 施設・団体事業推進課 行

FAX 044-739-8737

#Share Smile かわさき オリジナル缶バッジ

#Share Smile かわさきに、資金面でのご協力をいただけませんか。

オリジナル缶バッジ購入による寄付（1個 100円以上）をお願いしています。

可愛いオリジナルロゴをあしらった缶バッジは全10種類！（5色、大小大ききさ別）

バッグや小物に付けて本取組を応援してください。

皆さまから頂戴した寄付金は、本取組に活用させていただきます。



▲缶バッジ・写真（上：大サイズ 57mm、下：小サイズ 32mm）

オリジナル缶バッジをお申込みいただける場合は、下記表に必要個数をご記入いただき、福祉部 施設・団体事業推進課あて、FAXまたはメールにてご連絡ください。

色 大きさ	水色 チェック柄	水色	黄色	ピンク	薄紫色
大 (57mm)					
小 (32mm)					

施設名

(担当者：)

【要回答】第2回福祉のお仕事就職・転職フェアアンケート(9/22〆切)

標記フェアにつきまして、令和3年1月31日(日)に開催を企画しておりますが、「3密」状態を完全に回避できないことからリスクはゼロとならない中、開催に当たっては、より慎重な対応が求められるものと思われま。

クラスター感染の場となる恐れもあり、多くの福祉業務従事者が参加するというイベントの特性からも開催にあたっては、より慎重な対応が求められるものと思われま。

日頃より福祉現場に携わっている各法人様よりぜひご意見をいただきたくお願い申し上げます。

※最終的な判断につきましては、川崎市と検討の上で決定いたします。

*必須

メールアドレス *

メールアドレス

①法人名 *

回答を入力

②令和3年1月31日(日)の就職・転職フェア開催についてご意見をお聞かせ願います。 ※「その他」の場合は具体的にどのような対応が望ましいかもご記載願います。 *

開催すべき

今回は中止とした方がよい

その他:

③今回のフェアを開催した場合に主催者側にご要望がございましたらご記載願います。(例：オンライン相談会にしてほしい、チラシの配架のみしたい等)

回答を入力

④コロナ禍における各法人の求職者受け入れ状況について教えてください。求職者の面接、施設見学等で具体的な対策や制限をされているようでしたらご記載願います。

回答を入力



㉑今回のコロナウイルスによる離職者増加に対して、福祉人材確保施策を検討しております。福祉現場からのご意見、ご要望、また独自の取り組み等があれば、ご記載願います。

回答を入力

送信

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#)・[利用規約](#)・[プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

